

平成28年度

事業計画書

自 平成28年4月 1日

至 平成29年3月31日

平成28年度 公益財団法人 庄内地域産業振興センター 事業計画

〔基本方針〕

政府の2月の月例経済報告によると、我が国の景気は、輸出による弱含みがあるものの、緩やかな回復基調が続いているとの判断がされています。一方で地域経済に視点を移すと、東北財務局山形財務事務所による今年1月～3月期の県内企業の景況判断指数は、全産業で前期と比べ22.8ポイントダウンのマイナス15.7となっており、先行きはプラスに転じると予想される中、なお、中国を始めとしたアジア新興国等の景気後退の動きや金融資本市場の変動が国内景気に及ぼす影響に留意する必要がある、高齢化・人口減少等による市場の縮小や競争の激化を考えると、地域企業を取り巻く経営状況は依然として楽観視できないものと思われまます。

このような経済環境の中、当センターでは、関係自治体や産業支援機関との連携協力を図りながら、ものづくりの高度化、販売促進・取引拡大、新たな商品・サービスの創出など、地域企業のニーズやこれまでに実施してきた事業成果等を踏まえ、以下の事業に重点的に取り組み、地域中小企業・小規模事業者が抱える様々な経営課題解決に向けた支援に努めてまいります。

(重点事項)

1. 新たな価値創造に取り組む企業活動や創業への支援

昨年度に実施した山形県よろず支援拠点や鶴岡信用金庫との連携協力の取り組みをはじめ、鶴岡商工会議所との人事交流等、関係自治体や他の産業支援機関との積極的な連携を図りながら、新たな価値の創造に取り組む地域企業及び独創的なアイデアと行動力で創業をめざす起業家に対し、事業化や販路開拓等直面する経営課題の助言・指導を行います。また、インターネットを活用した企業の新事業展開を促進するための実践型セミナーや収益性向上のための販売戦略・取引拡大セミナー等を実施し、新たな商品・サービス創出に向け活動・実践する企業を支援いたします。更にものづくり現場の生産改善指導やその事例発表会の実施を通して、地域ものづくり企業の生産性向上を支援するほか、経営力強化・新事業創出をめざし有機的な連携を行う地域企業の取り組みに支援いたします。

2. 企業競争力向上・変革に対応できる産業人材の育成

職務別研修、ビジネス実務研修やものづくりの現場で力を発揮する生産改善・品質管理研修、事業経営人材研修等、地域企業をめぐる環境変化に対応した体系的な人材育成プログラムを実施し、地域企業の経営革新や新規事業に向けた取り組みの中核を担う産業人材の育成を支援いたします。

3. 産学連携によるバイオテクノロジーを活用した研究開発の促進と事業化の支援

慶應義塾大学先端生命科学研究所、山形大学農学部や県内公設試験研究機関等の先導的なバイオ研究シーズを活用したバイオ技術産業の創出を目指し、県内企業のニーズと学術研究機関のシーズのマッチングを図り、共同研究や産学官の研究交流等の促進による研究開発・事業化等の取り組みを支援いたします。

4. 公の施設の管理運営・利活用の促進

施設の設置目的及び指定管理者制度に基づき、施設の適正な管理運営と積極的な広報宣伝に努め、利用者の多様なニーズに対応するとともに、企業研修やセミナーといった自主企画事業の実施により、施設の利用促進を図ります。

I 公益目的事業

1 企業経営力強化支援事業（事業費 16,757 千円／鶴岡市・中小機構・財団）

1-1 経営サポート・新事業支援事業（11,732 千円）

活力ある地域経済形成のため、独創的な技術・アイデアによる新規創業や経営革新・生産改善をめざす起業家や企業に対し、課題解決のためのアドバイス等を行うほか、Webを活用した新たなビジネスの創出や将来に向けて戦略的かつ発展的な経営を目指す企業活動を支援する。

（1）起業・ビジネス相談室の運営

「創業・起業」「ものづくり革新」「Webビジネス」の各支援をはじめ、事業者の販路開拓・商品開発、新たな事業への挑戦などの経営課題に対する相談・助言、ビジネスプラン作成支援や産業支援機関と連携協力したビジネス相談会等を実施し、地域中小企業・小規模事業者の成長・発展をサポートする。

（2）起業応援セミナー等の実施

鶴岡市の創業支援計画に基づく創業支援事業者として、起業意識を喚起する起業セミナーや女性向けの起業講座等を実施し、当地域における創業促進のための支援を行う。また、起業家候補の発掘に努め、可能な限り起業家育成施設への入居を誘導し、開業時の様々な経営課題解決をサポートする。

（3）インターネット活用・新ビジネス創造の支援

地域の中小企業・小規模事業者が、インターネットやWebサイトを販路開拓や新たな顧客獲得に戦略的に活用するための様々な実践手法等を習得するセミナーを実施するほか、EC（電子商取引）による販路拡大をはじめWebを活用した新しいビジネスモデルの創造について、研究・実践するビジネスコミュニティの場をとして設立した「ヤマガタWebビジネス研究会」の活動を支援する。

（4）産業支援機関等連携推進事業

昨年、連携協力の協定・覚書を締結した鶴岡信用金庫、山形県よろず支援拠点をはじめ、産業支援機関・金融機関等との連携協力を図り、各種ビジネスセミナーや相談会を共催するなど、連携協力の特色を活かした効果的な企業支援を実施する。

（5）販売力強化・販路開拓の支援

収益力向上のため販路開拓・商品力強化をめざす地域企業を対象に販売戦略、顧客獲得・取引拡大に資する連続講座と個別相談会を実施する。

(6) 改善指導アドバイザーによる製造業の生産改善・付加価値向上の支援

アドバイザーによる工場診断により、生産管理体制等の課題抽出と改善提案を行い、生産体質改善による企業競争力の向上を支援する。また、持続的な発展を続けるため高付加価値なものづくりを目指す地域企業の研究開発をサポートする。

(7) 地域企業による改善活動事例発表会の開催

生産現場で改善活動に積極的に取り組んでいる企業の改善事例を発表していたき、現場改善機運の醸成を図ることを目的に「改善事例発表会」を開催する。

1-2 起業家育成施設事業者・創業予定者への経営相談・助言 (4,785 千円)

起業家育成施設入居事業者及び入居希望者に対し、経営課題解決のアドバイスや専門家による販路開拓指導等の支援を行う。また、起業者の発掘と起業意欲の醸成を図るため、起業家育成施設内に開設したコワーキングスペースにおいて起業・ビジネス相談やビジネススクール等の各種セミナー等を積極的に開催する。

1-3 企業間・産学交流連携促進事業 (240 千円)

経営者の相互交流による経営革新・取引連携の促進を目的に、時勢に即したテーマによる経営セミナーを実施する。

2 産業人材育成事業 (事業費 12,625 千円／鶴岡市・財団)

2-1 ものづくり中核人材育成事業 (1,260 千円)

企業立地や製造業の事業高度化につながる、ものづくりの中核となる人材の育成を目的に、製造現場の生産性・品質向上や3次元CAD等の各種研修を実施する。

(1) 品質管理・生産改善研修の実施

製造現場における生産性向上、品質管理に有効な手法や生産改善等に係る知識を習得する研修を実施し、製造現場の中核となる人材を育成する。

(2) 3D-CAD技術者研修の実施

ものづくりにおいて高い付加価値を生み出すツールとして、今後高度化する生産技術に欠くことのできない3D-CAD設計技術者を育成する。

2-2 職業能力開発講座事業 (11,365 千円)

業種別の横断的な人材育成研修、ビジネス実務・経営管理に関する研修や若年者の職業意識向上と早期戦力化をはかるセミナーの実施により、地域産業の発展に貢献できる人材の育成をめざす。

(1) 職業能力開発講座の実施

地域産業の競争力向上を担う産業人材の育成・強化を目的に、社会人基礎力、階層別専門能力、ビジネス実践力等を補強する職務・職種別の職業能力開発講座及び新事業創造や社内プロジェクト推進等、戦略的な事業展開ができる次世代リーダー、事業経営人材を育成するマネジメント講座等を実施すると共に、企業独自の社内研修を支援する。

(2) 新社会人就職スタートセミナー等の実施

平成29年4月就職予定の高校3年生(新入社員)を対象に、企業の早期戦力となるために必要な社会人としての知識やビジネススキル習得のためのセミナー及び就職活動を控えた高校2年生向けに職業観の醸成と地域企業に対する就職志向の向上をはかる職業紹介セミナーを実施する。

3 産学共同研究等促進支援事業

(事業費 102,084 千円／国・山形県・鶴岡市・財団)

3-1 バイオクラスター形成促進事業 (47,082 千円)

山形県バイオクラスター形成推進会議(会長 山形県知事)の事業推進機関として、慶應義塾大学先端生命科学研究所(慶應先端研)、山形大学農学部や県公設試等の先導的なバイオ研究シーズを活用した新たな共同研究プロジェクトの創出による地域活性化をめざし、コーディネーターによる産学官のマッチング、研究者間の交流推進や県内企業のバイオ研究開発の促進を目的とした研究開発費の一部を助成するなど、慶應先端研を中心とした県内のバイオ研究機関と企業との連携をすすめる、共同研究成果の活用による県内企業の新規事業化・事業拡大の取組みを支援する。

(1) 産学官共同研究コーディネーター活動の実施

県内企業の事業化ニーズと大学・公設試験研究機関の研究シーズのマッチングや共同研究などの産学官のバイオ技術連携を加速させ、県内企業の研究開発・事業化を促進するため、コーディネーターを配置する。

(2) 産学官研究交流事業の実施

バイオ研究者と県内企業との交流会、バイオ研究成果発表会等を開催するほか、慶應先端研発ベンチャー企業の合成クモ糸繊維の生産プロセスにおける地域バイオマス資源の有効活用の可能性を探るため、産学官連携の研究プロジェクトを実施する。

(3) 共同研究シーズ事業化支援事業

慶應先端研の研究シーズを活用した県内企業の事業化を促進するため、慶應先端研と県内企業との事業化をめざした共同研究開発や新規顧客獲得等の具体的な取組みを支援する。

- ・バイオ技術事業化促進支援（共同研究費用の一部を助成）
- ・バイオ関連産業成長促進支援（新規顧客・研究人材獲得費用の一部を助成）

3-2 産学官連携産業化推進事業（10,002千円）

地元中小企業が新事業分野への進出を目的に、医療・介護機器及び周辺機器産業の創出に取り組む「鶴岡メディカルビジネスネット」の各種活動をコーディネートし、医療・介護機器等のメディカルビジネスの事業化・産業化を支援する。

3-3 戦略的基盤技術高度化支援事業における研究開発推進事業 （45,000千円）

特定ものづくり基盤技術の向上につながる研究開発、ならびにその事業化に向けた取り組みを地域企業、研究機関と共同体を構成して実施し、その成果の普及を行う。

4 伝統工芸技術等伝承・活用促進支援事業（638千円／鶴岡市）

4-1 伝統工芸技術保存事業（85千円）

地域伝統工芸のひとつである「竹塗り漆器」の振興と技術伝承のため、鶴岡竹塗り同好会の研修活動を支援する。

4-2 鶴岡お菓子まつり共催事業（553千円）

食文化としての地域菓子文化の振興と菓子を視点とした多様なサービス産業創出を目的に、鶴岡菓子協同組合と「鶴岡お菓子まつり」を共催する。

II 収益事業

1 施設管理運営事業（事業費 12,945千円／鶴岡市）

起業家支援・産業人材育成の拠点施設である鶴岡市庄内産業振興センターの管理運営業務を鶴岡市から受託し、指定管理者として、会議室、研修室、ホール等の施設・設備の貸出業務を行うほか、施設の保守清掃など効率的な管理運営に努め、一層の利用促進と満足度の高いサービスの提供を行う。また、起業家育成施設については、各種支援事業の積極的な展開により、起業予定者の入居を促進し、事業の立ち上げを支援する。

Ⅲ 法人運営事業（事業費 14,170 千円）

公益財団法人として今後も関係法令を遵守し責任ある法人運営に努めるとともに、限りある経営資源を有効に活用しながら、職員の能力や専門性を最大限に活かすため、組織や人員配置を柔軟に行い、事業の運営にあたっては、業務のP D C Aサイクルを推進し、効率的・効果的な事業執行に努め、企業活動に有益な情報を受発信し、財団の認知度と利用者の満足度の向上を図る。